

平成28年度 松本神映幼稚園 「自己評価および学校〔園〕関係者評価」

1. 園の教育目標

- しん ……自然と友だちになれる子 ⇒ 《自 然》
 え ……笑顔で挨拶、明るくけじめのある子 ⇒ 《挨 拶》
 い ……いつでも、誰とでも、わけへだてなく仲良く遊べる子 ⇒ 《異年齢交流》

2. 本年度の重点目標 ～ 心とからだ『ポケットにいっぱいの宝物を見つけよう』 ～

- 自 然 ⇒ ＊元気いっぱい、楽しさいっぱいの遊び ＊季節の遊びや伝承遊びを満喫
 挨 拶 ⇒ ＊元気な挨拶、はずむ声 ＊メリハリのある生活
 異年齢交流 ⇒ ＊異年齢交流の充実 ＊集団遊び（伝承遊び）で友だちいっぱい

3. 自己評価

- A…十分達成されている B…達成されている
 C…取り組んでいるが、成果が十分でない D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	・園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	B
	・教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	B
保健管理	・日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	B
安全管理	・事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	・園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	B
	・園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	B
研修（資質向上への取組）	・法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A
	・日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	・幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	B
	・保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	・本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	B
情報提供	・園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	・園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	・PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	A
子育て支援・預かり保育	・地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	B
	・保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	・子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	B

4. 学校関係者評価委員(モニター)からの評価

- ・先生方の保育姿勢や対応の良さ、特に笑顔やチームワーク等も含め、どの職員も全園児に気を配り、声をかけていることなど、パート職員も含め職員の園児への接し方の良さを評価する声が多かった。
- ・保護者の皆さんが子育てをするにあたり、ほしい情報や、小学校までにつけたい力、取り組んでほしい内容等について意見をたくさん頂いたので、検討し、来年度の計画に生かしていきたい。

5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- ・全職員が提出した園の自己評価は、昨年度に比してA評価が一つ増えた。さらに向上できるよう、信学会職員としての約束や、全職員の意識統一を図っていきたい。
- ・モニターからは、今後もさらに充実し発展してほしいという温かい支えと励ましの声が聞かれた。つけたい力や園のことを知ってもらうためにどうしたらいいかについて、出されたアイデアを生かしての園児募集へつなげていきたい。